

分野：②

「入間野環境守り隊」

環境アドバイザー

足立 圭子

対象 狭山市立入間野小学校 5年（75人）

所要時間  2時間30分

場所 学校から徒歩でおおたかの森トラスト3号地

実施時期 令和2年12月8日

概要

おおたかの森トラスト3号地で郊外学習
グループ分けで学習
生えている樹木の幹と葉の写真で作ったカードをもとに探す

プログラムの
ねらい

樹木の種類が多い
幹の木肌が写真とはなかなか一致しない
落葉しているので木に付いている葉が探しにくい
細かな部分の違いが見つかる楽しくなる

プログラムの内容

1 カードの配布と説明（20分）

学校から徒歩で現地へ

2クラスを10班に分け野草や小さな木を踏まないように注意、土の柔らかさにも目を向ける

2 カードを持ちながら林内を観察（40分）

1種類の木が見つかったら、次に次にと進んでいけるが、見つけれないと苦戦してしまう。

太い木と細い木では木肌が少し違うので迷ってしまう

土の柔らかさにびっくりして体験する意義が分かる



3 カードの見方を再確認、不明な樹木の質問（15分）

見つかる班と見つけにくい班の補足をするため

再度説明する

4 カードを持ち再度挑戦（40分）

5 質問タイム（20分）

6 徒歩で学校へ戻る（15分）

受講者の反応

事前に危険な場所の把握をしていただいたので安心して体験授業ができました。生えている木の幹や葉の写真資料を基に、その気がどこになるかを必死になって探しました。苦労して見つけたときはとても嬉しかったです。木の種類の多いことに感激しました。友達と一緒に探したので良かったです。土がふわふわだったので驚きました。